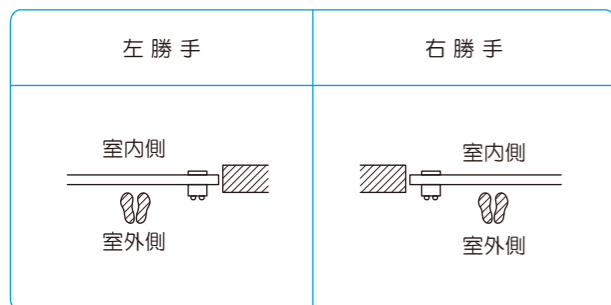


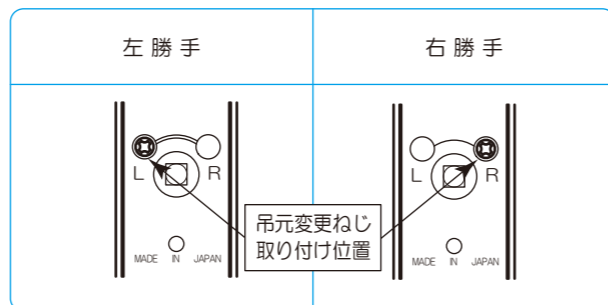
扉の開き勝手と吊元変更ねじの確認

【1】下図で扉の開き勝手を確認します。



【2】①キーレックス本体裏の吊元変更ねじの位置を確認します。

吊元変更ねじの入れ替え時は、ねじをしっかり締め付け、ロックターンが回せるかを確認します。ロックターンが回れば、ねじの入れ替えは完了です。回らなければ、ねじの締め付け不足です。奥まで締め付けてください。



記憶番号設定に関するご注意

- KL800は1～12桁まで任意の記憶番号を設定できます。
- ボタンを押す順番は自由です。順番は指定できません。
例) 記憶番号 1・2・3 の場合
1・2・3 と押しても 2・3・1 3・1・2 1・3・2 と押しても解錠できます。
- 1つのボタンにつき設定は1回だけです。(同じボタンを2度押しする設定はできません)
例) 1・1・2・3 や 1・2・2・3 の設定はできません。



注意 危険防止の為に以下をお読みください

- | | |
|--------------------------|--|
| ■ 取付ねじのゆるみ | ● 各部取付ねじのゆるみは、防犯及び落下防止の為に定期的に増し締めしてください。 |
| ■ 受座の飛び出し | ● 受座の飛び出しが大きい場合、体を傷つけたり、衣服を引っ掛けるおそれがありますので、取付業者に依頼して適正な受座に取り替えてください。 |
| ■ 他の用途への使用 | ● ロックターンにぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険です。 |
| ◆ 操作上の注意
(故障の原因となります) | ● 製品の分解、改造はしないでください。
● テッド鎌を突出させた状態で扉を閉めないでください。
● ボタンを押しながら、ロックターンの操作をしないでください。 |
| ◆ 永くご使用頂くために | ● 錠ケースへの潤滑材使用はさけてください。
● 表面の手入れは柔らかな布でから拭きしてください。
汚れのひどい場合は、中性洗剤を使用してください。 |

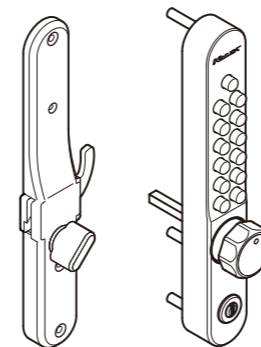
ドアの吊り下がり、扉の開閉速度、丁番の具合など異常がありましたら専門の業者にご相談ください。

KEYLEX 800®

KL800
面付引戸錠

取扱説明書 (施主様向)

このたびは、当社製品のお買い上げ、ありがとうございます。本取扱説明書は、施主様、又はご入居者にお渡しください。この説明書は必ずお読みの上、保管してください。



22805
22805M

防犯上、定期的に記憶番号の変更をされますようおすすめ致します。

〈記憶番号の記録〉

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

ただ今の記憶番号

キーレックス 800 シリーズ 保証書

お買い上げ日から1年間は、無料で修理を行なうことをお約束致します。但し、誤用、取り扱いの不注意、災害、不当な修理や改造等に起因する故障、又は本証のお買い上げ日及び販売店名の欄に記入がない場合は、保証期間内でも有料修理になります。

機種名: キーレックス 800 22805, 22805M

お買い上げ日: 年 月 日 保証期間: お買い上げ日より1年間

販売店
住所・店名

品質ロット No.

検印

NAGA
SAWA

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032

大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

www.nagasawa-mfg.co.jp

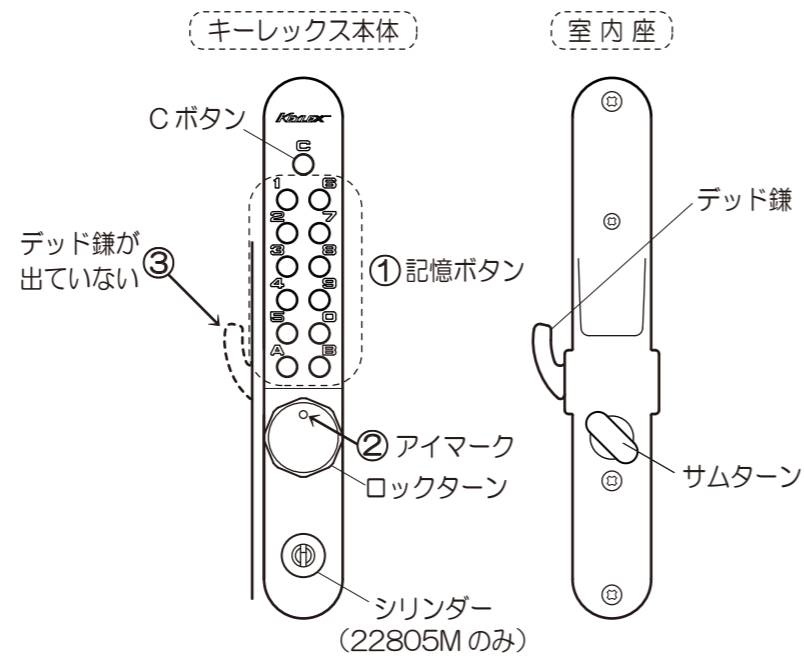
基本操作

ご使用前に確認してください。

- ① 登録している記憶番号
- ② ロックターンのアイマークが真上にある
- ③ 室内座のデッド鎌が扉から出ていない

鍵付タイプの場合は、記憶ボタン操作を行わずにキー操作で開扉できます。

※ 図は右勝手仕様です
(開き勝手については 4 ページ参照)



室内側

室外側

施錠

- ① サムターンを回します
- ② デッド鎌が出て、施錠されます

解錠

- ① サムターンを回します
- ② デッド鎌が納まり、解錠されます

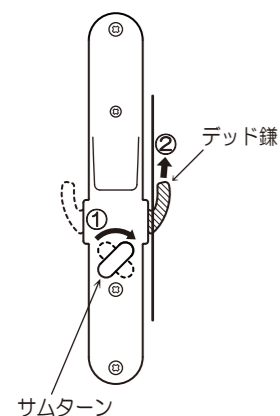
施錠

- ① ロックターンを回します
- ② デッド鎌が出て、施錠されます

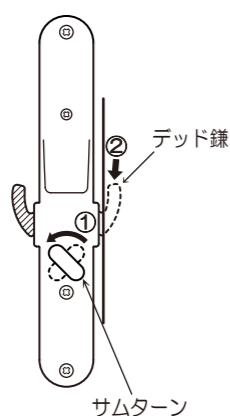
解錠

- ① C ボタンを押します：誤操作の記憶番号が解除されます
- ② 正しい記憶ボタンを押します
- ③ ロックターンを回しきります (アイマーク：ヨコ位置になる)
- ④ デッド鎌が納まり、解錠されます
- ⑤ ロックターンを90° 元に戻します (アイマーク：ヨコ上)

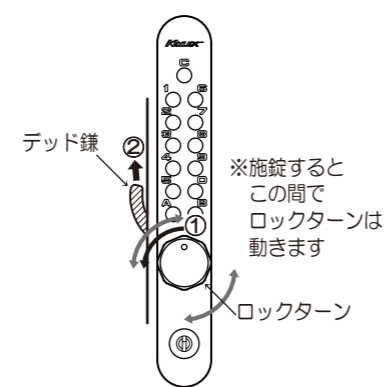
施錠



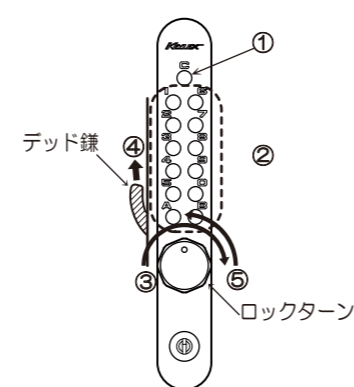
解錠



施錠



解錠

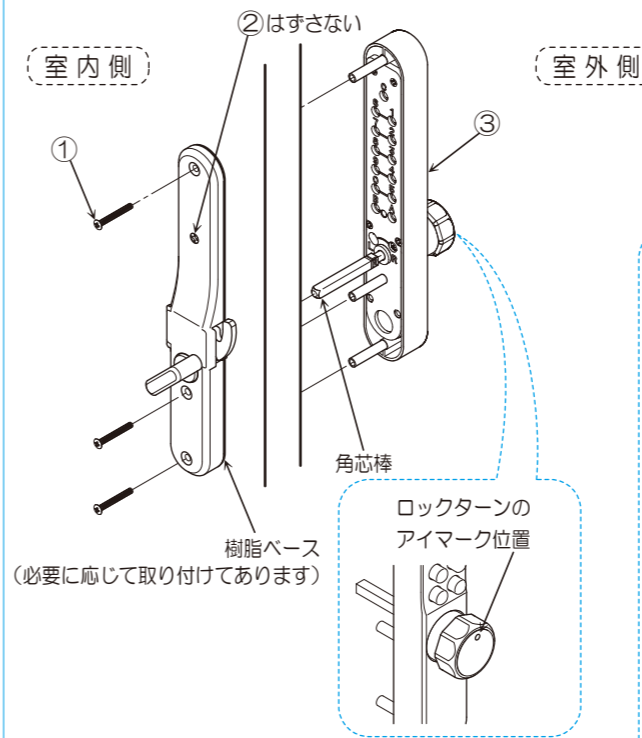


※ 本図は右勝手仕様です。左勝手時は対称です。

記憶番号の変更手順 扉は開けたままの状態でおこないます

【1】キーレックス本体を取り外します

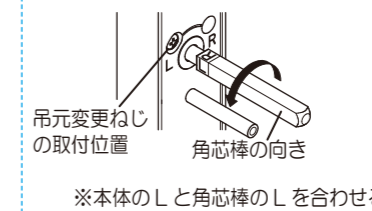
取り外した部材は全て使います。紛失しないようにご注意ください。



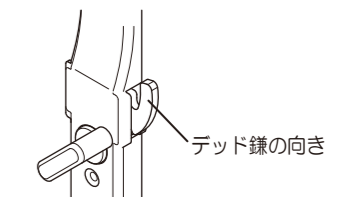
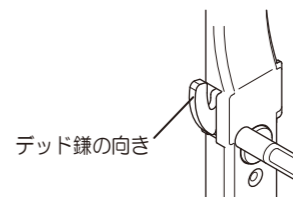
本図は右勝手仕様 (左勝手は対称)

- I: ① 本体固定ねじ 3 本をはずします。
- ② 室内座固定ねじは、はずさないでください。
(扉に室内座を固定しています)
- II: ③ キーレックス本体を取りはずします。

左吊元取付時の位置

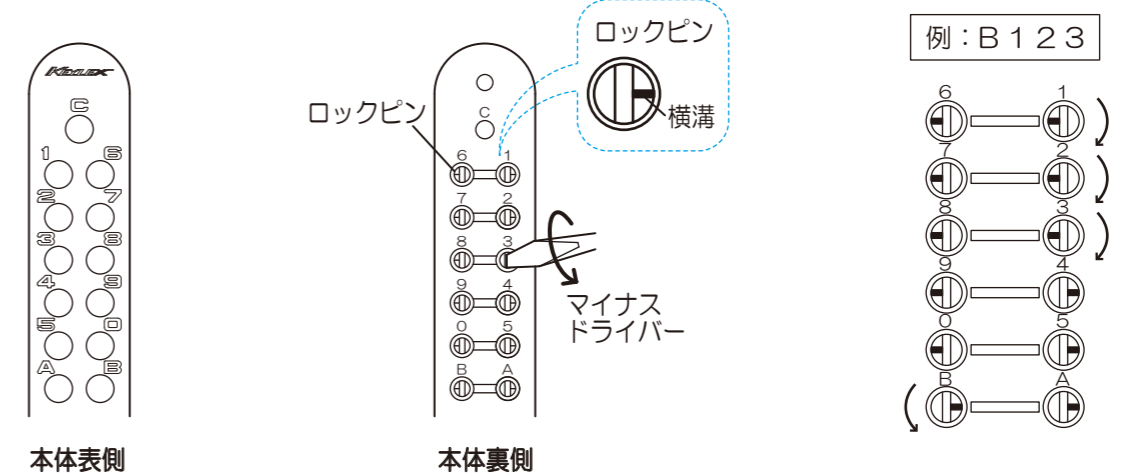


右吊元取付時の位置



【2】記憶番号の設定変更をします

- ① 本体表側の C ボタンを押します。
- ② 本体を裏向きにし、記憶されているロックピンを回転させ (右側は左回転, 左側は右回転でロックピンの横溝を外向きにする) すべてをクリアします。
- ③ 新規に記憶する番号を必ず記録します。本紙 1 ページに記入欄があります。
- ④ 新規記憶番号のロックピン横溝を中央部の横溝にあわせませす。



- ⑤ C ボタン+新規記憶ボタンを押し、ロックターンが解錠方向に回ることを確認します。基本操作 室外側欄を参照します。

【3】本体を取り付けます

- 【1】と逆の順番で取り付けます
アイマーク、角芯棒、デッド鎌の向きに注意して取り付けます (上図参照)。

取り付けたら、扉を閉めずに 2 ページの基本操作で作動確認をします。